

課題把握と発見のためのチェックリスト(組織分析)

レベル	能力大項目	番号	チェック項目	あてはまる	あてはまる ほとんど あてはまらない	あてはまらない ほとんど あてはまる	あてはまらない	小計	レーダーチャート
									人間関係形成力
レベル 1	介護知識や 介護技術の実践	1	介護に関する基本的な知識を理解している	4	3	2	1	/12	
		2	介護に関する基本的な技術を日々のケアで実践できる	4	3	2	1		
		3	医療に関する基本的な知識を持っている	4	3	2	1		
	人間関係 形成力	4	利用者や家族と良好な人間関係を築くことができる	4	3	2	1	/12	
		5	自分の業務範囲や役割を意識し、上司の指示を受けて適切に行動することができる	4	3	2	1		
		6	他職員と適切に情報共有・意見交換をし、相互協力関係を形成することができる	4	3	2	1		
	マネジメント する力	7	利用者や他職員等自分以外の第三者のことをよく見る(観察する)ことができる	4	3	2	1	/12	
		8	自分の業務について、段取りを組んでから行うことができる	4	3	2	1		
		9	倫理や人権、法に関する基本的な知識を知っている	4	3	2	1		
レベル 2	介護知識や 介護技術の実践	1	介護に関する基本的な知識を理解したうえ、専門的な知識も一部持っている	4	3	2	1	/12	
		2	介護に関する基本的な技術を理解し、個別性を意識し、生活の質向上を意識したケアができる	4	3	2	1		
		3	医療に関する基本的な知識をもって利用者の状態を観察し、医療職と連携して介護職として必要なケアを提供することができる	4	3	2	1		
	人間関係 形成力	4	利用者の思いを引き出し、適切な言葉かけや助言をすることができる	4	3	2	1	/12	
		5	上司やチームメンバーと活発に情報共有や意見交換を行い、協力して介護業務にあたることができる	4	3	2	1		
		6	利用者の心身状況や介護業務について他職種と適切に情報共有・意見交換し、受けた意見や助言をよりよいケアに向けて活用することができる	4	3	2	1		
	マネジメント する力	7	自分やチームを観察し、気づいたことを言葉にし、提案することができる	4	3	2	1	/12	
		8	日々、自己理解に努めながら、相手の性格や得意・不得意に合わせたアドバイスを適切に行うことができる	4	3	2	1		
		9	ケア実践の場において、倫理や人権、法を意識しながら行動することができる	4	3	2	1		
レベル 3	介護知識や 介護技術の実践	1	介護に関する専門的な知識があり、それを法人や事業所の職員に対してわかりやすく伝えることができる	4	3	2	1	/12	
		2	介護に関する知識と技術を結びつけ、利用者の望む生活に向けたケアを展開できる	4	3	2	1		
		3	介護の知識・技術と医療の基本的な知識を結びつけて、利用者にとって適切なアセスメントをすることができる	4	3	2	1		
	人間関係 形成力	4	利用者や家族に、これまでの介護経過や現在の状況を適切に説明することができる	4	3	2	1	/12	
		5	自分の業務や担当利用者について適切に報告し共有し、チームとしての意思決定をよりよいケアに向けて反映させることができる	4	3	2	1		
		6	自チームの状況を施設・事業所・法人と情報共有・意見交換し、理念に沿って自チームの運営に役立てることができる	4	3	2	1		
	マネジメント する力	7	法人・事業所理念等に照らし、チームや事業所の課題を把握したうえ、実効的な改善策が提示できる	4	3	2	1	/12	
		8	職員やチーム等の様子を常に意識し、変化があれば意見を丁寧に聞きながら、改善に向けた指導やフォローができる	4	3	2	1		
		9	個々のケアに対する意味や根拠を明確にしたうえ、それを職員やチームへ伝えることができる	4	3	2	1		
レベル 4	介護知識や 介護技術の実践	1	介護に関する先進的・発展的な知識を率先して採り入れ、法人や事業所の職員へ浸透させることができる	4	3	2	1	/12	
		2	適切な知識と技術を結びつけた利用者本位の介護をチーム内で共有し、浸透させることができる	4	3	2	1		
		3	介護・医療の知識をもって、他の医療職と連携し、チームとして適切なケアを検討することができる	4	3	2	1		
	人間関係 形成力	4	利用者の思いやニーズをアセスメントやカンファレンスの場で代弁することができる	4	3	2	1	/12	
		5	よりよいチームケアに向けてメンバー間の情報共有や意見交換を促し、チームとしての意思決定を促すことができる	4	3	2	1		
		6	他法人や地域、行政等と密に連絡を取り、情報共有や会議開催等、緊急時対応へ準備等を連携して行うことができる	4	3	2	1		
	マネジメント する力	7	法人・事業所理念等に照らし、チームや事業所の課題を把握したうえ、実効的な改善を講じることができる	4	3	2	1	/12	
		8	全体のバランスを踏まえつつ、新たな価値を見出しながら、法人や事業所の今後の方向性を明確にすることができる	4	3	2	1		
		9	介護の社会的役割やコンプライアンス等について、組織的な視点で捉え、職員やチームを動機づけることができる	4	3	2	1		